

令和6年度 宮崎市国民健康保険特別会計当初予算(案)の概要

資料1

歳入歳出予算の総額 436億3,400万円(前年度比較: +18億2,400万円)

<主な歳入>

- 国民健康保険税 68億8,509万9千円 (前年度比較: ▲4億1,931万2千円)
 - ◆R5年度決算見込は72億4,992万9千円 (R3: 約80.2億⇒R4: 約76.9億⇒R5: 約72.4億⇒R6: 約68.8億 減少傾向)
 - 【減額の理由】 被保険者数の減
- 県支出金 322億3,164万8千円 (前年度比較: +21億456万4千円)
 - ◆普通交付金※ 316億86万4千円 (前年度比較: +21億3,716万4千円)
 - ※県が市町村に対し、療養の給付等に要する経費について負担する交付金
 - 【増額の理由】 保険給付費の増
- 繰入金 44億2,919万1千円 (前年度比較: +1億4,488万5千円)
 - ◆一般会計繰入金 36億4,131万7千円 (前年度比較: ▲3億4,170万4千円)
 - 【減額の理由】 被保険者数の減少に伴う保険基盤安定繰入金等の減
 - ◆運営基金繰入金 7億8,133万1千円 (前年度比較: +4億8,513万7千円)
 - 【増額の理由】 歳入不足による増

<主な歳出>

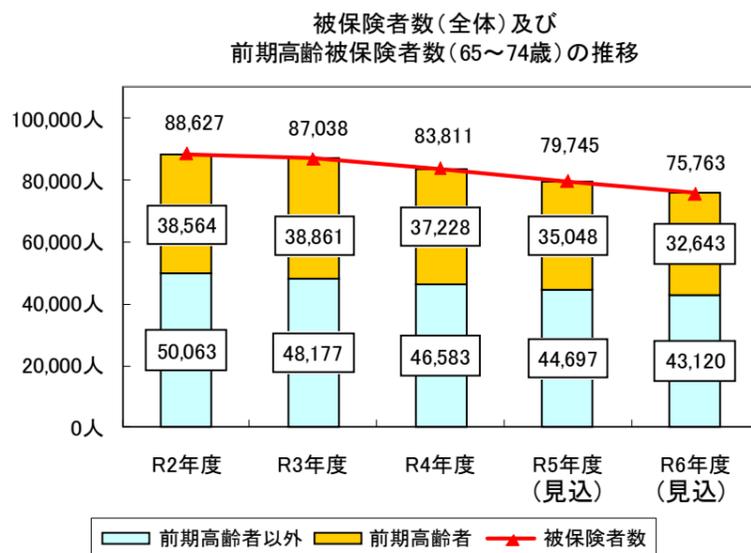
- 保険給付費 318億3,470万7千円 (前年度比較: +21億1,898万4千円)
 - 【増額の理由】 被保険者の高齢化、医療の高度化等による増
- 事業費納付金 106億7,180万6千円 (前年度比較: ▲2億8,981万5千円)
 - 【減額の理由】 県の算定における減
- 保健事業費 3億1,096万5千円 (前年度比較: ▲936万3千円)
 - ◆特定健康診査等事業費 2億3,209万7千円 (前年度比較: ▲206万2千円)
 - 【減額の理由】 被保険者数の減

<今後の財政運営について>

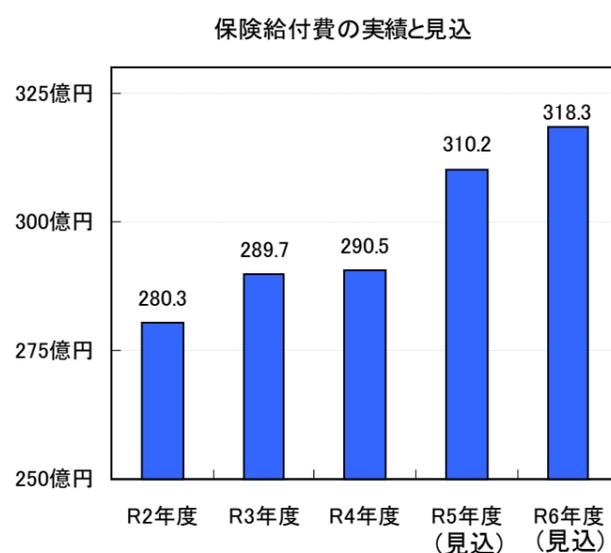
- ・保険税収入は被保険者の減により、減少が続く見込み
- ・事業費納付金は保険給付費の状況により、横ばいもしくは増加となる見込み
- ・歳入不足で基金繰入が続いた場合は、令和8年度に基金が枯渇する見込み

参考情報

●被保険者数の推移と見通し



●保険給付費の推移と見通し



●運営基金残高、基金積立額及び基金繰入額の推移

